

十勝管内の小学校を対象とした

ビートと砂糖についての食育授業の実施について

日本ビート糖業協会（東京都港区：会長理事 惠本 司）は、ビートと砂糖についての正しい知識普及のため、十勝管内の小学校を対象に、食育授業を実施致しました。

- ◆実施期間 令和2年1月21日～2月14日（うち10日）
- ◆対象地域 北海道十勝管内
- ◆実施クラス 小学校1年生～6年生（合計20クラス）
- ◆授業内容 教室での講座(詳細は下欄)
- ◆授業時間 約45分
- ◆講師 (株)いただきますカンパニーに委託（岡野香子氏ほか）

◆食育授業の詳細な内容

《1～2年生》

○プログラム1.「朝ごはんを食べよう」

朝ごはんの大切さとお砂糖が生活の様々な活動に必要なエネルギーの源であることを紹介。

○プログラム2.「いろいろな砂糖比べ」

色々な種類の砂糖を紹介。砂糖を五感で感じ理解してもらう。

《3～4年生》

○プログラム3.「調味料としての砂糖」

甘いだけではない砂糖の色々な働きを紹介。

○プログラム4.「ビートが砂糖になるまで」

種からビートができるまで、ビートから砂糖になるまでを楽しく紹介。

《5～6年生》

○プログラム5.「エネルギーとしての糖分」

エネルギーの観点から砂糖の大切さを学ぶ。人工甘味料と違いを説明し、天然のお砂糖を適量、バランスよく摂ることの大切さを理解してもらう。

○プログラム6.「砂糖の歴史」

砂糖の歴史を学ぶことで、「砂糖の価値」やその変遷を紹介することで、さらに砂糖に興味を持ってもらう。



【紙芝居を使った授業】



【班で協力して答えを出す】

食育事業マネージャー・岡野香子
「勉強って面白い！」
子供たちが夢中になれる
発見のある授業を目指しています。



食育授業 委託会社

株式会社いただきますカンパニー（代表取締役 井田芙美子）